

2012春季生活闘争 トータルライフアップ全県集会

“全ての働く仲間の処遇や環境の改善に向けて取り組もう!”



1月21日、前橋市総合福祉会館において、2012トータルライフアップ全県集会を開催し、産別・地協から約300名が参加しました。

はじめに北川会長より、「昨年の震災以降、私たち各職場で働く組合員の懸命な努力、前向きな姿勢、現場力、人間力を持って取り組んだ。改めて職場の組合員の汗して苦労した姿を頭に思い浮かべ、今年の春闘の取り組みをしっかりと進めて行きたい」と挨拶がありました。



北川会長



本部 安永副事務局長

講師の連合本部・安永副事務局長は、「連合として社会全体へのアピール発信を行い、中小、非正規も含め労働組合の有無に関わらず、全ての労働者に対していかに波及させていくかが課題であり、大きな役割である。今春闘は東日本大震災での復興・再生と日本経済全体を復帰させ、働くことを軸とする安心社会の考え方にに基づき、全ての労働者の生活改善に向けて一体となった運動が必要である」と語りました。

参加者から「低い労働条件で派遣として働く仲間が職場にいますが、良い人材で戦力になったとしても30歳ほどで辞めてしまう。働く仲間として派遣法で解決できることがあれば教えていただきたい」と質問があり、安永副事務局長は「派遣法見直しの際に、技術を積み上げ人材を育成することが重要な産業においては派遣を禁止するといった、製造業派遣の原則禁止の法案が当初は盛り込まれていたが、削除された。連合としては、引き続き実現に向けて対応していくので、皆さんの企業内でも論議をしていただきたい」と回答が



質問する
基幹労連 原さん



なされました。

その後、フード連合（須藤さん）、UIゼンセン同盟（柴田さん）、電機連合（田中さん）、自動車総連（佐藤さん）から、それぞれの産別紹介と地場生産の商品・製品PR、今次春闘における決意表明が行われました。

最後に小島副会長の音頭で団結ガンバローを三唱し、全体で心合わせを行いました。



フード連合
須藤さん



UIゼンセン同盟
柴田さん



電機連合
田中さん



自動車総連
佐藤さん

自主交渉労組学習会を開催!

トータルライフアップ集会終了後、自主交渉労組学習会を開催し、産別・地協・ユニオンなど100名が参加しました。

北川会長から「初めて自主交渉労組学習会を開催し、産別・単組、連合群馬ユニオンの皆さんに参加いただいている。賃金カーブ維持やベアなどの再確認を含めて学習し、労働組合の活動の柱である春闘に役立ててもらいたい」と挨拶がありました。

学習会では、連合本部中小労働対策局 久保局長を講師に迎え、「賃金交渉に向けた基礎知識」や「賃金カーブ維持の取り組み」について学習しスキルアップをはかりました。



熱心に学習する参加者の皆さん



本部 久保局長